

暮らしの数だけ
理想のインテリアがある。

SANGETSU

株式会社サンゲツ <http://www.sangetsu.co.jp>

日装連新聞

発行所
日本室内装飾事業協同組合連合会
Japan Interior Decoration Association (JIDA)
〒105-0003
東京都港区西新橋3-6-2西新橋企画ビル8F
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667
月刊 毎月15日発行
購読料 年間2,400円 1部200円

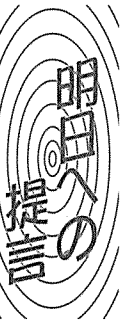
登録内装仕上工事基幹技能者

平成
27年度

登録講習会日程決まる

平成27年度登録内装仕上工事基幹技能者登録講習会の日程

会場	開催日程	開催場所	定員
鹿児島	4月8日(水)~10日(金)	かごしま県民交流センター 〒892-0816 鹿児島市山下町14-50	60名
神奈川	5月13日(水)~15日(金)	日建学院・横浜校 〒221-0056 横浜市神奈川区金港町2-6	50名
名古屋	6月24日(水)~26日(金)	名古屋市内	50名
東京	8月5日(水)~7日(金)	日本消防会館 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-6	80名
大阪	9月9日(水)~11日(金)	日建学院・梅田校 〒530-0014 大阪市北区鶴野町1-9 梅田ゲートタワー3F	50名
北陸	11月25日(水)~27日(金)	金沢市内	30名
佐賀	未定	サンメッセ鳥栖 〒841-0026 佐賀県鳥栖市本鳥栖町1819	60名
中国	未定	広島市内	50名



技能・技術への関心が高まっている。先ほど行われた日装連内装士資格検定試験で53名が受験した。近年になく多くの受験者数となった。

内装士制度は日装連が定款事業として32年間、実施してきたインテリア関連の資格として、その内容は高度な水準を誇る。その割には資格取得者が増えないくらいであったものの、西浦理事長をはじめ内装士・教育資格委員会の、内装士制度の改革の活発化に伴い各組

問題意識の高まりを示す

内装士資格受験者が増加

国民の関心の高まりが不足している、とくに若者のものづくりの離れ、技能離れがあるとされている。これに対応するため、建設産業関係では日装連も加盟している建専連(建設産業専門団体連合会)などが取り組むに力を注いでいる。

建専連がこの11月開催した全国大会では、「工業高校生への魅力的なアプローチ」のテーマで講演を開催している。また昨年の全国大会では、建設産業の再生と発展には、若年者の入職を促進することが重要だと

として認定されるためには受験資格や実技試験の内容など解決しなければならぬ課題があるが、これらについて同委員会WGが議論を深めている。

このような流れが大きくなれば、内装士制度に対する社会的認知度が高まり、インテリア関連の資格制度として、消費者のインテリアへの関心の高まりの中で、業界だけでなく広く日本社会に受け入れられていくに違いない。

受験者数の大幅増加を契機に、内装士制度を拡充するため、日装連全体が取り組みをさらに強化しなければならない。

日装連、全室協、ジェインシフの3団体で運営する、登録内装仕上工事基幹技能者推進協議会は、平成27年度の登録講習会の会場並びに日程を(一部未定)決定した。今年度は、従来の東京、大阪に加えて、初の鹿児島、久し振りの名古屋、登録内装仕上工事基幹技能者の数が全3団体ともに少ない北陸においても開催することとし、全国で8か所の会場で行う。

内装仕上工事基幹技能者制度は、平成8年に専門工事業団体による民間資格としてスタートしたが、平成20年1月に建設業法施工規則が改正され、新たに登録内装仕上工事基幹技能者制度として平成20年12月に国土交通省により認可され、経営事項審査においても評価の対象となっている。それ以来、今年度初めて5年に1度の更新作業も

行われ、全部で294名の資格更新が完了した。登録基幹技能者は、建設現場における生産活動において中核的な役割を担う事となる。①現場の状況に応じた施工方法等の提案、調整等の現場の作業を効率的に行うための技能者の適切な配置、作業方法、作業手順等の構成③生産グループ内の技能者に対する施工に係る指示、指導④前工程、後工程に配慮した他の職長との連絡・調整。このように登録基幹技能者は、熟達した作業能力と豊富な知識を持つと共に、現場をまとめ、効率的に作業を進めるためのマネジメント能力に優れた技能者と言える。現在32職種、40団体で講習が行われており、平成26年3月末で4万1951名が認定されている。

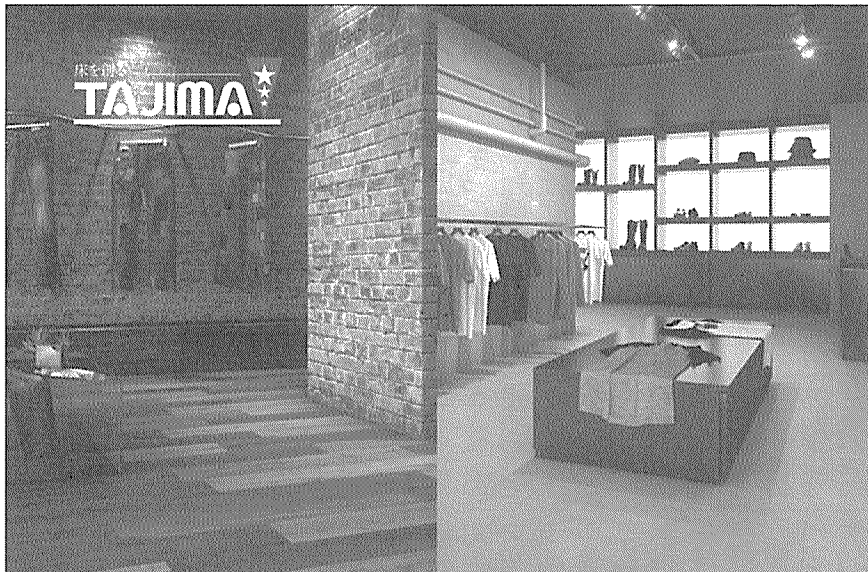
その内、内装仕上工事基幹技能者は全部で2721名で、日装連出身の技能者の数は555名である。国・都道府県の公共工事においても、平成17年度の北海道開発局を皮切りに導入が始まり、現在ではすべての地方整備局で導入されている。

「この制度の評価・活用状況については、平成23年度400件、平成24年度1060件、と増加傾向にあり、今後は、公共工事だけでなく、一般の民間工事においても活用範囲がさらに広がってゆくと思われるので、受験資格のある組合員には是非この機会に受験をして頂きたい」と日装連。

日装連は、登録内装仕上工事基幹技能者の講習会日程等の新しい案内を、12月19日(金)の登録内装仕上工事基幹技能者試験講習会合同委員会開催後、各組合へ送付する。

日装連の キャラクターマーク





TAJIMA

Urban Natural

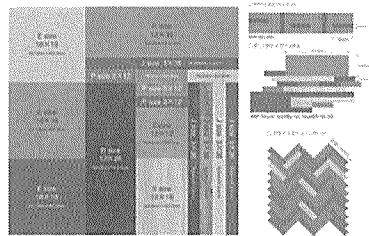
素 材 感

よりナチュラルなカラー 感性を刺激する質感

新しい「マティル」・「ウッドライン」は、
自然素材の風合いをそのまま表現。

特長1 **アーバン・ナチュラル**
自然素材の風合いと素材感。

特長2 **サイズミックス**
サイズモジュールを統一。



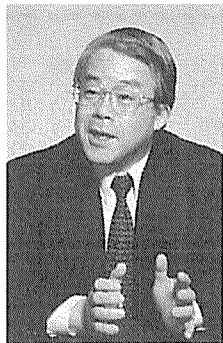
特長3 **0.4mmのクリア層**
摩耗に強いロングライフの床。

MATIL & WOODLINE

■価格・規格
価 格 4,300円/m²(厚さ3.0mm) (Pサイズ 5,100円/m²)
(工事費別)
材質区分 複層ビニル床タイル FT
JIS A 5705 認証番号 TC0309001
(Eサイズのみ認証取得しています)
色 数 マティル:129色、ウッドライン:122色(全251色)
Eコマース認定番号 10 123 006 10 123 007
詳しい資料をご請求ください。
株式会社 **タジマ** www.tajima.jp
TAJIMA SHOWROOM
東京営業所: 〒101-8577 東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDX21階
TEL.03(6837)8877 FAX.03(6837)8878
大阪営業所: 〒550-0003 大阪府大阪市西区京町堀1-10-5
TEL.06(6441)5951 FAX.06(6444)2596

インテリア解体新書

インテリア文化研究所 本田 榮二



うだが大きな問題を含んで、まずはメタタシ！と書いたところだが問題

日本壁装協会(以下壁協)が発表している。塩化ビニル樹脂系(以下ビニル壁紙と略)の比率が高すぎるのである。素材別構成比は塩ビ壁紙が87・2%で断トツの一位

「悪貨は良貨を駆逐する」

量産ビニル出荷金額大幅ダウン

日本インテリアファブリックス協会(NIFA)は毎年『市場規模の策定』という市場レポートを発表している。壁紙・床材(塩ビ床材とカーペット)・窓装飾という3商品群の現状と傾向を詳しく分析している。2013年度実績を6年前の数値と比較すると壁紙だけが伸び、床材と窓装飾品は二桁マイナスである。一見、壁紙は優等生のよう

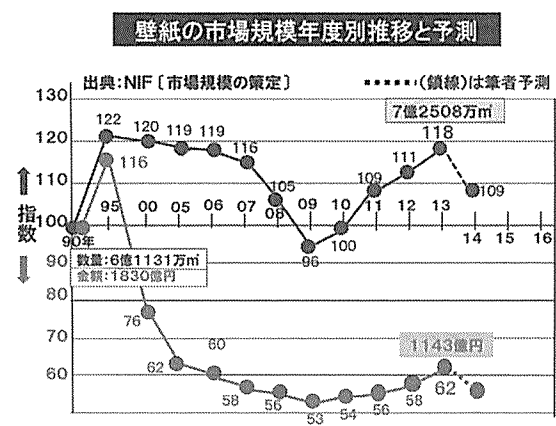
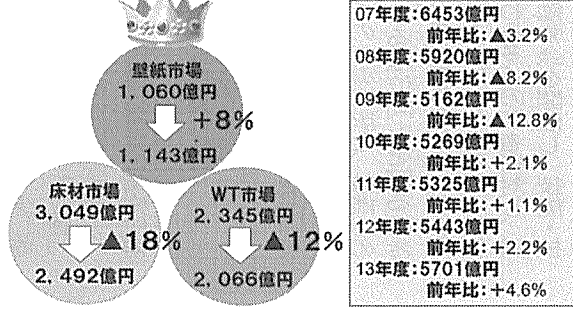
た。これはアベノミクスによる景気刺激策が功を奏したこと、および4月1日の消費税改定と6月下旬の壁紙値上に伴う駆け込み需要(仮需)の影響による。結果、内装工事店の財務内容は悪化していることである。このまま進むと日本経済は脱デフレなの

状況の真只中という対照的な構図になっている。日本壁装協会が発表するデータからは、量産品の構成比をうかがい知ることはできない。しかし日本ビニル工業会の資料や『市場規模の策定』を総合的に分析すると把握は可能だ。図版は私がセ

単価が下落しているかが分かる。横棒グラフは、一般ビニル壁紙、量産ビニル、その他素材の出荷数量と出荷金額を指数100とした場合の年度別推移である。出荷数量が堅調であるのとは対照的に、出荷金額は大幅にダウンしている。如何にm当りの販売

この状況から脱出しない限り、明るい未来はあり得ない。関係者が一生懸命に生産している量産ビニルを「悪貨」と呼ぶ非礼をお許し頂きたい。が、このまま進むと「悪貨は良貨を駆逐する」という最悪の状況になってしまう。(つづく)

◆インテリア市場 NIF資料:メーカー出荷レベルで算出
2007年度:6,453億円 2013年度:5,701億円(▲11.7%)



量産品の急増が売上ダウンの理由

- 現在に至るまで、高度経済成長の遺物である大量生産・廉価販売を追求してきた。
- 内装工事は、供給側が担当するため、コスト、施工性、無難なデザインが重視され、現在の状況に至る。
- 普及品と量産品ビニル壁紙の差別化が出来ていないため量産品へ注文が集中する。

年度	出荷数量	一般ビニル	量産品	その他
1990年度	6億289万m ²	60%	26%	14%
2010年度	6億1449万m ² (90年度比プラス1.9%)	28%	67%	5%

日本壁装協会のデータをもとにインテリア文化研究所が作成

日装連 内装士合格・認定者 発表

	組合	氏名	企業名
1	青森	後村 昌季	(株)コウケン室内
2	栃木	角田 正樹	グローバルインテリア(株)
3	群馬	倉持 拓郎	(株)クラモチ
4	群馬	権田 武照	(株)インテリアG's
5	群馬	堀口 天敬	(株)リキインテリア
6	群馬	緑埜 城	インテリア美殿城
7	三多摩	関 好文	(株)テクノ大誠
8	神奈川	太田 博文	(株)大晃
9	山梨	塩澤 英洋	(株)シオザワ
10	新潟	伊藤 功	(株)藤田内装建築
11	新潟	樋浦 信成	(株)ひうら室内
12	長野	池田 浩之	池田装美
13	長野	尾崎 好隆	オザキインテリア
14	長野	勝野 早紀子	eリフォーム
15	長野	瀧浪 秀伸	eリフォーム
16	愛知	早川 正樹	室内装飾早川
17	滋賀	青木 翔平	インテリアワークス翔
18	滋賀	井上 広徳	守山インテリア
19	滋賀	清水 正	インテリア I・D・S
20	滋賀	中田 信也	SANインテリア
21	大阪	大石 伸二	富士装飾工業(株)
22	大阪	梶川 佳昭	カジカワ(株)
23	大阪	坂下 洋行	丸和研装(株)
24	大阪	藤井 敦史	藤井装飾
25	兵庫	青木 昭夫	アオキ装飾工芸
26	和歌山	池田 重雄	アステリア(株)
27	和歌山	谷本 孝之	(株)下津建装
28	和歌山	畑 充浩	インテリア装栄
29	和歌山	早水 康朗	インテリア早水
30	和歌山	細川 豊志	(株)インテリアほそかわ
31	和歌山	松坂 英二	松坂商会
32	しまね	池田 謙志	池田内装
33	しまね	大崎 哲司	インテリア広浜
34	しまね	長岡 研	(株)ナガオカ内装
35	しまね	三原 エリ	池田内装
36	広島	池田 君美	MA-DO(株)
37	山口	横田 晃一	(株)山口ボードセンター
38	香川	岩坪 直広	(株)幸和商会
39	愛媛	越智 浩二	(株)トライアンフ
40	愛媛	菅 浩司	(株)マーメイド四国
41	福岡	市川 浩	シンコール九州(株)
42	福岡	市野瀬 裕司郎	(株)マース
43	福岡	乙藤 計造	乙藤装建(株)
44	福岡	壇 辰一	(株)インテリア・ダン
45	福岡	本徳 輝樹	(株)インテリア寝具ほんとか
46	福岡	松山 哲也	(株)アイ・インテリア
47	福岡	宮崎 高範	(株)リライエンス・インテリア宮崎
48	福岡	山本 佳孝	(株)山本建装
49	福岡	吉本 祐治	(株)ミヨシ装業
50	宮崎	白川 大祐	(株)三和インテリア
51	宮崎	前川 真希	PLUS1
52	鹿児島	上村 慶子	(株)福岡美装
53	鹿児島	谷口 献児	(株)空間デザインたにぐち

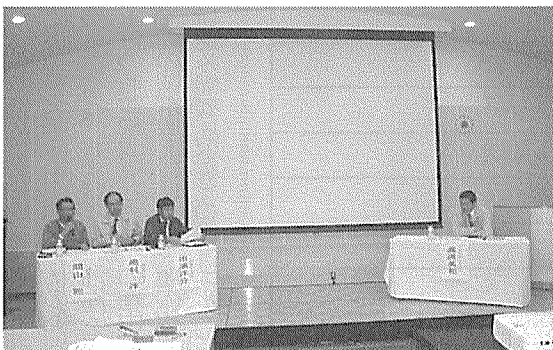
日装連行事

- 12月18日 内装士・教育資格委員会WG会
- 12月19日 登録内装士上工事基幹技能者試験・講習合同委員会
- 12月26日 仕事納め
- 27年1月5日 仕事始め
- 8日 東京組合新年会
- 9日 日本防炎協会新年会
- 13日 新聞編集会議
- 21日 内装士・教育資格委員会WG会
- 26日 壁装講習会講師養成講習会(東京会場)(経済調査会・銀座)
- 30日 事務局長等連絡会議・懇親会(新橋愛宕山東京イン)
- 2月6日 全室協新年会

(2面からつづき)
まず常任理事会については、2月6日、3月25日、4月22日、5月21日、総務委員会は4月28日、監事会は5月1日、防炎・施工管理委員会は2月5日、理事会は5月21日と決められた。
また、今年度は周年記念式典が、2月4日の新潟組合40周年、5月22日の埼玉組合40周年、5月28日の神奈川組合40周年の3つ有り、そのどれにも西浦理事長が出席する事の確認が行われた。
その他、新年会の日程と出席者の確認も行われた。
さらに、西浦理事長の平成27年の年頭所感の原稿が新しく賛助会員になった事、タジマと田島ルイフィングとが合併して賛助会員の名称が田島ルイフィング(株)になった事の承認が行われた。
国土交通省が毎年行う、国交省優秀施工者(建設マスター)の推薦については、建設マスターが、近畿ブロック、中部ブロック、九州ブロックから3名の推薦、建設ジュニアマスターは、近畿ブロック、九州ブロックから2名の推薦を受ける事を決定し、来週には各ブロック長と副理事長に推薦をお願いする事になった。
【出席者】
西浦光(理事長、香川)、川瀬修一(副理事長、愛知)、和田則雄(副理事長、福岡)、角田健(副理事長、埼玉)、富澤宏(副理事長、東京)、小坂田達朗(副理事長、大阪)、山崎正通(専務理事、日装連)、安田貴一(顧問、日装連)

日装連次世代フォーラム「成長へのパラダイムチェンジ」

パネルディスカッション「研鑽は自立経営者を生む&リフォーム事業成功のポイント」



右からコーディネーターの渡邊英和氏（フジックス）、ハートフル社長、神奈川組合）、パネリストの出浦洋介氏（イデウラ建設社長、埼玉組合）、嶋村淳氏（かすみ内装専務、同）、間山聡氏（マヤマ社長、同）

日装連は11月12日、日装連次世代フォーラム「成長へのパラダイムチェンジ」を東京ビッグサイトで開催した。主催は日装連青年部・次世代委員会、主管は日装連関東ブロック青年部・次世代委員会。その中でパネリストとして、パネリストは渡邊英和氏（フジックス）、ハートフル社長、神奈川組合）、嶋村淳氏（かすみ内装専務、同）、間山聡氏（マヤマ社長、同）で行われた。始めに3人のパネリス

ストがそれぞれ自己紹介を行った。出浦氏は埼玉県秩父市で現在、26年前に法人になったイデウラ建設の代表を務める。総合的な内装業として事業を展開している。嶋村氏は、埼玉県川越市のかすみ内装の専務を務める。大学卒業後、ハウスメーカーで5年間勤めたが、メーカーを辞めて帰ってきたのを機に、少しずつ直接受注に取り組みようになり、受注件数ベースで8割方、元請けで事業展開している。間山氏は埼玉県川越市で、一般住宅とマンションの専有部分の住宅リフォームを営む。会社の業務は水周り5割、外壁が2割、内装が3割手がける。OBのリピート受注がメインであるが、工事件数で85%はOBとOBから紹介してもらったもので、売上げベースでは

80%になる。商圏は3万5000世帯になるが、富裕層が住む特定マンションも手がける。次に埼玉組合の青年部の活動状況について3名は語った。平成12年に青年部会が発足したが、その2年前から準備会をつくって活動していた。「活動は経営について学ぶとかいうことではありませんが、その時、ウィンドウズが流行り出して、ウィンドウズの使い方を学ぶことから始めました。私が青年部会に入ったのは仲間探しが理由でした。その流れで経営を学びはじめて、部会セミナーでは、自社の設立から損益と資本についての理解、データに基づいて損益計算書を作成し、運転資金の分析などを行ってきましたが、内容はわからなかったというところ

から、売上げベースでは80%になる。商圏は3万5000世帯になるが、富裕層が住む特定マンションも手がける。次に埼玉組合の青年部の活動状況について3名は語った。平成12年に青年部会が発足したが、その2年前から準備会をつくって活動していた。「活動は経営について学ぶとかいうことではありませんが、その時、ウィンドウズが流行り出して、ウィンドウズの使い方を学ぶことから始めました。私が青年部会に入ったのは仲間探しが理由でした。その流れで経営を学びはじめて、部会セミナーでは、自社の設立から損益と資本についての理解、データに基づいて損益計算書を作成し、運転資金の分析などを行ってきましたが、内容はわからなかったというところ

交流会や青年部会の会員の家族一同を集めた家族親睦会を開くようになった。自分たちでセミナーをつくったり、公開セミナーをやっていたりしたのは最後の時期だと思えます。現在、埼玉組合では青年部はありません。というのは3年前に解散したからです。約11年活動してきたのですが、現在の、新しい次世代委員会での新しい展開にもっていき、必要があります。今、新しい青年部を立ち上げようと考えているところ

たのでどうやって皆さんは対応しているのか、なぞを知りたいと思い参加しました」と間山氏。経営を取り上げて勉強会を開催するようになったのは、経営の専門家が親身になって「会の活動に積極的に協力していたことが、経営を取り上げたきっかけです。20歳代は経営をやりたいと思っていないから、父の友人がケアマネージャーをやっている、2000年に介護保険がスタートし、住宅改修で補助金がでることになった。そのケアマネージャーからも依頼がきました。それがきっかけです。その話が来る前に私は福祉住環境コーディネーターの資格を取ろうと考えていたので取得しました。同時期に私の同僚が介護関係の仕事をしていました。かれにリフォームを頼まれて、それがきっかけでリフォームの仕事が拡大しました。渡邊 リフォームはまさにこれから欠かせない仕事で、ただし

いたのですが、仕事量の減少や元請の言いなりになる必要などの理由、特にお客様に直接感謝してもらえない。現場では施主に「あなたに頼まれた」といわれると直に受けてみたいと考えるようになりまし。嶋村 私の場合は、介護リフォーム、バリアフリーを手がけています。父の友人がケアマネージャーをやっている、2000年に介護保険がスタートし、住宅改修で補助金がでることになった。そのケアマネージャーからも依頼がきました。それがきっかけです。その話が来る前に私は福祉住環境コーディネーターの資格を取ろうと考えていたので取得しました。同時期に私の同僚が介護関係の仕事をしていました。かれにリフォームを頼まれて、それがきっかけでリフォームの仕事が拡大しました。渡邊 リフォームはまさにこれから欠かせない仕事で、ただし

直接お客様から注文を受けるのは難しいし、低い利益率ながら一定売上げが確保できたものが、おそらく売上げは減少する。それでリフォームを手掛けるのは難しい。設備業者も大工さんも必要になってくる。我々内装業者には向かないと思てリフォームに注力できないという方も多いのではないのでしょうか。その点で助言等ありませんか、間山さん。間山 失敗を恐れないことです。フローリングも内装業の仕事として取間とあって仕事にも協力してもらい、多くの情報をいただきました。この感動を全国に伝えていきたいと思っています。人づくりそれから、会社をつくるってよく学びましたので、私の会社社員に支えられながら、いろいろなことを発信していけるようなところでは、ある程度環境は整えられたと思っております。職人さんの育成、人づくりということ、それが、人づくりというところで、自社を大きくしていくことを学べたのが青年部だと思っています。全国同世代の組合員に発信ができれば業界の底上げになっていくのではないかと考えています。

最後に、総括的に出浦氏が日装連の青年部・次世代委員会での活動を踏まえて次のように述べた。「青年部・次世代委員会の活動の活動を通していろいろな仲間会える。埼玉では同世代の仲間とあって仕事にも協力してもらい、多くの情報をいただきました。この感動を全国に伝えていきたいと思っています。人づくりそれから、会社をつくるってよく学びましたので、私の会社社員に支えられながら、いろいろなことを発信していけるようなところでは、ある程度環境は整えられたと思っております。職人さんの育成、人づくりということ、それが、人づくりというところで、自社を大きくしていくことを学べたのが青年部だと思っています。全国同世代の組合員に発信ができれば業界の底上げになっていくのではないかと考えています。」

潮流

近頃、テレビで様々な分野の匠の凄技や、その道のプロフェッショナル等の紹介・技術屋達の技の競い合う企画番組が、目につくようになった。中でも、木曜夜10時55分からのNHKテレビ「凄ワザ」選」は見応えのある番組だと思う。僅か25分ながら、出場した人達の凄い技術を見せてくれる。しかし、そのワザを持って臨んでも、なかなかクリアー出来ない課題を、仲間と共に試行錯誤しながら解決し、競技に臨む様子を見る

たに、勝っても負けてもその人達の姿は、私たちに何ともいえない感動を与えてくれる。内装業界にも、ご多聞に漏れず、素晴らしい匠の技を持った方々が沢山いて、その人達の携わった仕事を覚えて頂くとき、同様の

意欲を生み出す技能検定

地位向上を図る 治田 安広

の感動を受けるのである。また、匠のした仕事は、それぞれの地でその技が生かされ、多くの人に快適な空間を提供している。また多くの先達に育てられた技能者が、人材育成の一翼を担って力を

術を指導して技能士に成るべく、力づけ、後押しをしなければならぬ。技能士は、技術のみならず、自己研鑽に励み、業界全体を見渡せる心も持つことが内装業界全体にとって良いことと確信する。ところで、技能検定の査定方法について受験者に対し、技術についての無い処での減点を検討し、技能検定に挑戦する意欲を引き出す方法等を思考しても良いのではないか。そのことが内装業界の底上げにも大きく寄与するのではないだろうか。（群馬組合副理事長）

日装連から4人受賞

日本防炎協会理事長表彰



右から日本防炎協会・理事長・表彰状授与、上尾友輔氏（福岡組合専務理事、受賞者）、間山聡氏（マヤマ社長、今井憲明氏（京都組合理事長、坂本森男消防庁長

は11月21日、「平成26年度防炎関係表彰」と祝賀会をルポール麹町（東京都千代田区）で開催した。

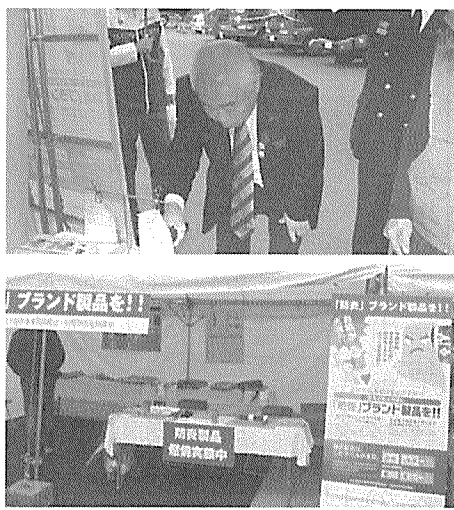
表彰式では冒頭、新井理事長が式辞を述べ、その後、表彰状授与が行われた。坂本森男消防庁長官と全国消防長会会長が来賓挨拶をし、その後祝賀会が開かれた。

訂正 本紙11月15日号の8面「日装連組合の理事長・今井憲明氏（京都組合理事長、坂本森男消防庁長

一般消費者向けの防災 物品・防災製品のPR事業

大分組合が実施

日装連防災・施工管理委員会では、今年度の事業計画の中に一般消費者に向けての、防災物品・防災製品のPR事業が入っており、大分県室内装飾事業協同組合で初めて取り組む事となった。

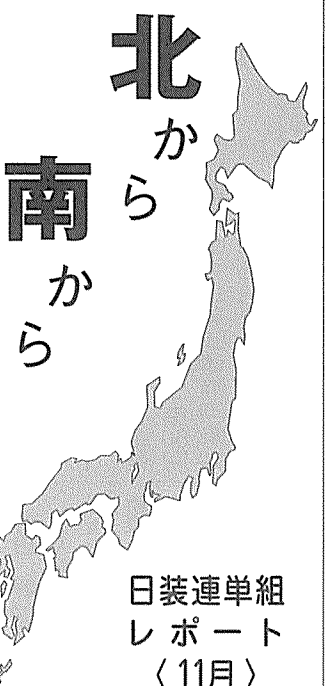


① 燃焼実験を行う浜田別府市長(左)組合のブース

実験を行う事にした。

開催日の11月9日は、朝からあいにくの雨模様だったが、市制90周年記念事業の一つであり今年第39回を迎える市民に定着しているイベントなので多くの来場者があった。

防災加工と非加工の燃焼実験では、燃え広がりに大きく差がでて、燃え上がる炎を目の当たりにした参加者からは、驚きの声や防災物品・製品の重要性を実感したとの声が上がった。「浜田別府市長にも実際にこの燃焼実験をして頂き、旅館等宿泊施設が多い『おんせん県おおいた』では、防災物品・製品の必要性・重要性を理解して貰うことができた」(大分組合)。



北海道ブロック

北海道

18日 ホームページを更新。
26日、28日 登録内装仕上工事基幹技能者講習会を実施。受講者1名。

東北ブロック

青森

12日 日装連次世代フォーラムに対馬、対馬、沼田理事が出席。ジャパ

関東ブロック

茨城

7日 防火壁装講習会に茅根事務局長が出席。
12日 関東ブロック会次世代委員会セミナーに小野瀬理事が出席。

栃木

7日 防火壁装講習会に

岩手

12日 第1回日装連次世代フォーラムに吉田義則理事が出席した。

秋田

27日 三役会議を実施。

山形

12日 第33回JAPANNTEXの開会式に斎藤

福島

28日 山形県中小企業団体事務局協議会主催の平成26年度視察研修会に安孫子事務局長が出席。視察場所は①米沢織物の(株)新田②山形大学の有機エレクトロニクスイノベーションセンター(米沢市)。

千葉

15日 福祉住環境コーディネーター3級検定試験⑨受験対策講座を4名が受講。
18日 第6回理事会を開催。①平成26年度事業計画結果②平成26年度事業計画等について審議。
20日 壁紙に関する物に触れる研修会を開催。参加者30名、見学者73名。
23日 埼玉県上尾市技能功労者表彰を林潔理事が受賞。
25日 第10回情報委員会を開催。①創立40周年記念DVD・冊子作成等について審議。
同日 中小企業等協同組合法施行55周年・中小企業団体の組織に関する法律施行55周年記念式典で中小企業長官賞を受賞。角田理事長と事務局が出席。
25日、28日 埼玉県立熊谷高等技術専門学校室内装飾実習を実施。講師は吉岡技能士。

埼玉

1日 福祉住環境コーディネーター3級検定試験⑨受験対策講座を実施。4名が受講。
4日 第8回情報委員会を開催。①創立40周年記念DVD・冊子作成等について審議。
7日 防火壁装講習会を136名が受講。
同日 次世代育成委員会を開催。
同日 防火壁装講習会を開催。①各委員会報告②役割分担③組合新年会時講習演説・講習会内装士研修等について審議。
21日 平成26年度群馬県職業能力開発促進大会で船津尚志氏が群馬県技能士会連合会会長表彰を受賞。
22日 住江織物(株)主催の「スミノエ宝塚フェア」に参加。

東京

5日 正・副理事長会を開催。11月定例理事会を議題内容について審議。
同日 定例理事会を開催。①組合員等加入・脱退承認②平成27年度事業計画③秋の交流会収支報告等について審議。
6日 第46回ボウリング大会を開催。19社28チーム、84名が参加。
7日、8日 流通研究会が秋の視察研修旅行を実施。絹産業遺産群の見学と会員の親睦を兼ねて

談話室

青森県室内装飾事業協同組合の土屋と申します。小林理事長のリーダーシップの下、組合活動に頑張っています。

新聞を見ましたら、青森県の子供は体格が良いが、運動能力は劣っているそうです。何とか体を鍛えて健康になってほしいものです。私も3年前、初めて入院しました。健康第一です。病気をすれば仕事もできません。さて、私が日頃感じていることですが、我が生き残りについて

大手に強みで勝負

積極的に取り組む 土屋政保

し、勝てる部門はあります。商品知識と提案力、スピード、施工、アフターです。大型店で不満があり、当社へ来店されるお客様もいます。お客様は不安な販売員から買わないと思います。

積極的な取り組み

ーターになる、などです。また人間は積極的になるべきだと思っています。積極的になれば、運が上向きになると思います。勉強会、講習会には必ず出席し、国家資格を取る。学校の同窓会、ボ



群馬

6日 群装協第53回ゴルフコンペを開催。51名が参加。
7日 防火壁装講習会に講師資格新規取得講習

の講師資格新規取得講習会

の講師資格新規取得講習会

の講師資格新規取得講習会

の講師資格新規取得講習会

役員会に三宮理事が出席。

奈良

9日 組合研修旅行を
実施。参加者40名。
16日 理事会を開催。

①職能協会技能フェスティバルに参加②近畿ブロック会議の報告③日装連全国理事会の報告などについて審議。

和歌山

1日 紀の国ものづく
りフェアに理事全員が出
席。

7日 紀の国ものづく
りフェア2014開催反
省点、担当者会議を開催。
12日 第一回日装連次
世代フォーラムに池田
氏、谷本氏が出席。
21日 防火壁装講習会

講師資格の新規取得およ
び資格更新の講習会に浦
口氏が出席。
同日 全国技能士会連
合会 中堅技能者講習会
(表参)に安中氏が出席。

17日 建設業における
社会保険未加入対策及び
建設業法令遵守講習会に
原理事長が出席。
20日 専門工業安全
大会打ち合わせ会に高橋
理事が出席。

4日 日装連監事監査
会に中村理事長が出席。
12日 関東ブロック青
年部・次世代委員会セミ
ナー及びJAPANTE
X2014に中村理事長
が出席。

賞。中村理事長が出席。
22日 ボランティア活
動(ガラスフィルム貼
り)を実施。中村理事長
と小売・工事宮内部長
他2名が参加。
25日 IAEAひめ(No
81)編集会議Iを実施。
中村理事長と青年部松田
代表幹事外5名が出席。
28日 防火壁装講習会
講師資格の新規取得及び
資格更新の講習会に須川
副理事長、藤井副理事長

が出席。
4日 定例四役会を開
催。第79回日装連四国フ
ロックス会等について審
議。
6日 12日 高知県シ
ルバー人材センター講習
会(室内装飾・表具・耐震
)を実施。講師として吉門
総務委員長他6名が出席。
8日 ボランティア活

動を実施。あいの保育園
でクロスの貼替え及びウ
インドフィルムの施工を
行った。組合員13名、シ
ルバー講習者20名が参加。
14日 定例理事会を開
催。第79回日装連四国フ
ロックス会等について審
議。
同日 高知市技能功
労者表彰式典に出席。受
賞者の関田道明氏(せきだ
装飾)と吉永理事長が出
席。

催。シルバー講習会の反
省等について審議。
25日 定例四役会を開
催。高松協賛会グループ大
会及び忘年会等について
審議。
28日 高知市技能功
労者表彰式典に出席。受
賞者の関田道明氏(せきだ
装飾)と吉永理事長が出
席。

四国ブロック

徳島

8日 とくしま技能フ
ェア2014を徳島県立
中央テクノスクールで開
催。
12日 JAPANTE
テリア タカタが受賞。

同日 社会保険未加入
対策及び建設業法令遵守
講習会に大西理事長が出
席。
同日 防火壁装講習会
講師資格取得の講習会及
び業界統一の標準・積
算・見積書の普及と社会
保険の加入促進講習会に
安永専務理事が出席。

同日 第276回理事
会を開催。①内装士専門
技術育成事業②日装連四
国ブロック会③ボランテ
ィア事業④専門工業安全
全大会・表彰式等につい
て審議。
12日 日装連次世代フ
ォーラムに原理事長が出
席。

国ブロック会③ボランテ
ィア事業④専門工業安全
全大会・表彰式等につい
て審議。
12日 日装連次世代フ
ォーラムに原理事長が出
席。

国ブロック会③ボランテ
ィア事業④専門工業安全
全大会・表彰式等につい
て審議。
12日 日装連次世代フ
ォーラムに原理事長が出
席。

国ブロック会③ボランテ
ィア事業④専門工業安全
全大会・表彰式等につい
て審議。
12日 日装連次世代フ
ォーラムに原理事長が出
席。

国ブロック会③ボランテ
ィア事業④専門工業安全
全大会・表彰式等につい
て審議。
12日 日装連次世代フ
ォーラムに原理事長が出
席。

国ブロック会③ボランテ
ィア事業④専門工業安全
全大会・表彰式等につい
て審議。
12日 日装連次世代フ
ォーラムに原理事長が出
席。

国ブロック会③ボランテ
ィア事業④専門工業安全
全大会・表彰式等につい
て審議。
12日 日装連次世代フ
ォーラムに原理事長が出
席。

国ブロック会③ボランテ
ィア事業④専門工業安全
全大会・表彰式等につい
て審議。
12日 日装連次世代フ
ォーラムに原理事長が出
席。

中国ブロック

鳥取

12日 日装連関東プロ
ック青年部・次世代委員
会セミナー及び大懇親会
に瀬尾理事が出席。
12日 13日 ジャパン
テックス視察研修に組
合・賛助会員の4名が参
加。
20日 組合青年部鳥根
県大会を開催。青年部三
島監事が出席。
22日 東部支部技能向
上(フラスチック床仕上
げ)講習会を開催。参加
者14名。
26日 鳥根県土木部土
木総務課建設産業対策室
花岡調整監に三島専務理
事と事務局が面談。「カー
テン・ブラインドを工事
に」との意見交換を行っ
た。

13日 中国地方整備局
主催「建設業法に関する
講習会」に事務局が参
加。
14日 鳥根県商工労働
部中小企業課との意見交
換会を実施。三島専務理
事と事務局が出席。組合
の標準見積書3種類を鳥
根県知事に提出。
20日 組合青年部鳥根
県大会を開催。青年部三
島監事が出席。
22日 東部支部技能向
上(フラスチック床仕上
げ)講習会を開催。参加
者14名。
26日 鳥根県土木部土
木総務課建設産業対策室
花岡調整監に三島専務理
事と事務局が面談。「カー
テン・ブラインドを工事
に」との意見交換を行っ
た。

13日 中国地方整備局
主催「建設業法に関する
講習会」に事務局が参
加。
14日 鳥根県商工労働
部中小企業課との意見交
換会を実施。三島専務理
事と事務局が出席。組合
の標準見積書3種類を鳥
根県知事に提出。
20日 組合青年部鳥根
県大会を開催。青年部三
島監事が出席。
22日 東部支部技能向
上(フラスチック床仕上
げ)講習会を開催。参加
者14名。
26日 鳥根県土木部土
木総務課建設産業対策室
花岡調整監に三島専務理
事と事務局が面談。「カー
テン・ブラインドを工事
に」との意見交換を行っ
た。

13日 中国地方整備局
主催「建設業法に関する
講習会」に事務局が参
加。
14日 鳥根県商工労働
部中小企業課との意見交
換会を実施。三島専務理
事と事務局が出席。組合
の標準見積書3種類を鳥
根県知事に提出。
20日 組合青年部鳥根
県大会を開催。青年部三
島監事が出席。
22日 東部支部技能向
上(フラスチック床仕上
げ)講習会を開催。参加
者14名。
26日 鳥根県土木部土
木総務課建設産業対策室
花岡調整監に三島専務理
事と事務局が面談。「カー
テン・ブラインドを工事
に」との意見交換を行っ
た。

13日 中国地方整備局
主催「建設業法に関する
講習会」に事務局が参
加。
14日 鳥根県商工労働
部中小企業課との意見交
換会を実施。三島専務理
事と事務局が出席。組合
の標準見積書3種類を鳥
根県知事に提出。
20日 組合青年部鳥根
県大会を開催。青年部三
島監事が出席。
22日 東部支部技能向
上(フラスチック床仕上
げ)講習会を開催。参加
者14名。
26日 鳥根県土木部土
木総務課建設産業対策室
花岡調整監に三島専務理
事と事務局が面談。「カー
テン・ブラインドを工事
に」との意見交換を行っ
た。

13日 中国地方整備局
主催「建設業法に関する
講習会」に事務局が参
加。
14日 鳥根県商工労働
部中小企業課との意見交
換会を実施。三島専務理
事と事務局が出席。組合
の標準見積書3種類を鳥
根県知事に提出。
20日 組合青年部鳥根
県大会を開催。青年部三
島監事が出席。
22日 東部支部技能向
上(フラスチック床仕上
げ)講習会を開催。参加
者14名。
26日 鳥根県土木部土
木総務課建設産業対策室
花岡調整監に三島専務理
事と事務局が面談。「カー
テン・ブラインドを工事
に」との意見交換を行っ
た。

13日 中国地方整備局
主催「建設業法に関する
講習会」に事務局が参
加。
14日 鳥根県商工労働
部中小企業課との意見交
換会を実施。三島専務理
事と事務局が出席。組合
の標準見積書3種類を鳥
根県知事に提出。
20日 組合青年部鳥根
県大会を開催。青年部三
島監事が出席。
22日 東部支部技能向
上(フラスチック床仕上
げ)講習会を開催。参加
者14名。
26日 鳥根県土木部土
木総務課建設産業対策室
花岡調整監に三島専務理
事と事務局が面談。「カー
テン・ブラインドを工事
に」との意見交換を行っ
た。

13日 中国地方整備局
主催「建設業法に関する
講習会」に事務局が参
加。
14日 鳥根県商工労働
部中小企業課との意見交
換会を実施。三島専務理
事と事務局が出席。組合
の標準見積書3種類を鳥
根県知事に提出。
20日 組合青年部鳥根
県大会を開催。青年部三
島監事が出席。
22日 東部支部技能向
上(フラスチック床仕上
げ)講習会を開催。参加
者14名。
26日 鳥根県土木部土
木総務課建設産業対策室
花岡調整監に三島専務理
事と事務局が面談。「カー
テン・ブラインドを工事
に」との意見交換を行っ
た。

13日 中国地方整備局
主催「建設業法に関する
講習会」に事務局が参
加。
14日 鳥根県商工労働
部中小企業課との意見交
換会を実施。三島専務理
事と事務局が出席。組合
の標準見積書3種類を鳥
根県知事に提出。
20日 組合青年部鳥根
県大会を開催。青年部三
島監事が出席。
22日 東部支部技能向
上(フラスチック床仕上
げ)講習会を開催。参加
者14名。
26日 鳥根県土木部土
木総務課建設産業対策室
花岡調整監に三島専務理
事と事務局が面談。「カー
テン・ブラインドを工事
に」との意見交換を行っ
た。

13日 中国地方整備局
主催「建設業法に関する
講習会」に事務局が参
加。
14日 鳥根県商工労働
部中小企業課との意見交
換会を実施。三島専務理
事と事務局が出席。組合
の標準見積書3種類を鳥
根県知事に提出。
20日 組合青年部鳥根
県大会を開催。青年部三
島監事が出席。
22日 東部支部技能向
上(フラスチック床仕上
げ)講習会を開催。参加
者14名。
26日 鳥根県土木部土
木総務課建設産業対策室
花岡調整監に三島専務理
事と事務局が面談。「カー
テン・ブラインドを工事
に」との意見交換を行っ
た。

岡山

4日 パンフレット作
成事業のため理事長取材
と打合せを実施。
12日 年末調整の説明
会に事務局が出席。
17日 県中小企業団体
中央会第2回理事・監事
会に高田理事長が出席。
同日 パンフレット作
成事業のためサンゲツシ
ョールームを取材。事務
局が出席。
20日 パンフレット作
成事業のためサンゲツシ
ョールームを取材。事務
局が出席。
21日 防火壁装講習
会講師資格の新規取得及
び資格更新の講習会「へ
び資格更新の講習会」へ
小田専務理事が出席。

4日 パンフレット作
成事業のため理事長取材
と打合せを実施。
12日 年末調整の説明
会に事務局が出席。
17日 県中小企業団体
中央会第2回理事・監事
会に高田理事長が出席。
同日 パンフレット作
成事業のためサンゲツシ
ョールームを取材。事務
局が出席。
20日 パンフレット作
成事業のためサンゲツシ
ョールームを取材。事務
局が出席。
21日 防火壁装講習
会講師資格の新規取得及
び資格更新の講習会「へ
び資格更新の講習会」へ
小田専務理事が出席。

4日 パンフレット作
成事業のため理事長取材
と打合せを実施。
12日 年末調整の説明
会に事務局が出席。
17日 県中小企業団体
中央会第2回理事・監事
会に高田理事長が出席。
同日 パンフレット作
成事業のためサンゲツシ
ョールームを取材。事務
局が出席。
20日 パンフレット作
成事業のためサンゲツシ
ョールームを取材。事務
局が出席。
21日 防火壁装講習
会講師資格の新規取得及
び資格更新の講習会「へ
び資格更新の講習会」へ
小田専務理事が出席。

4日 パンフレット作
成事業のため理事長取材
と打合せを実施。
12日 年末調整の説明
会に事務局が出席。
17日 県中小企業団体
中央会第2回理事・監事
会に高田理事長が出席。
同日 パンフレット作
成事業のためサンゲツシ
ョールームを取材。事務
局が出席。
20日 パンフレット作
成事業のためサンゲツシ
ョールームを取材。事務
局が出席。
21日 防火壁装講習
会講師資格の新規取得及
び資格更新の講習会「へ
び資格更新の講習会」へ
小田専務理事が出席。

4日 パンフレット作
成事業のため理事長取材
と打合せを実施。
12日 年末調整の説明
会に事務局が出席。
17日 県中小企業団体
中央会第2回理事・監事
会に高田理事長が出席。
同日 パンフレット作
成事業のためサンゲツシ
ョールームを取材。事務
局が出席。
20日 パンフレット作
成事業のためサンゲツシ
ョールームを取材。事務
局が出席。
21日 防火壁装講習
会講師資格の新規取得及
び資格更新の講習会「へ
び資格更新の講習会」へ
小田専務理事が出席。

4日 パンフレット作
成事業のため理事長取材
と打合せを実施。
12日 年末調整の説明
会に事務局が出席。
17日 県中小企業団体
中央会第2回理事・監事
会に高田理事長が出席。
同日 パンフレット作
成事業のためサンゲツシ
ョールームを取材。事務
局が出席。
20日 パンフレット作
成事業のためサンゲツシ
ョールームを取材。事務
局が出席。
21日 防火壁装講習
会講師資格の新規取得及
び資格更新の講習会「へ
び資格更新の講習会」へ
小田専務理事が出席。

4日 パンフレット作
成事業のため理事長取材
と打合せを実施。
12日 年末調整の説明
会に事務局が出席。
17日 県中小企業団体
中央会第2回理事・監事
会に高田理事長が出席。
同日 パンフレット作
成事業のためサンゲツシ
ョールームを取材。事務
局が出席。
20日 パンフレット作
成事業のためサンゲツシ
ョールームを取材。事務
局が出席。
21日 防火壁装講習
会講師資格の新規取得及
び資格更新の講習会「へ
び資格更新の講習会」へ
小田専務理事が出席。

4日 パンフレット作
成事業のため理事長取材
と打合せを実施。
12日 年末調整の説明
会に事務局が出席。
17日 県中小企業団体
中央会第2回理事・監事
会に高田理事長が出席。
同日 パンフレット作
成事業のためサンゲツシ
ョールームを取材。事務
局が出席。
20日 パンフレット作
成事業のためサンゲツシ
ョールームを取材。事務
局が出席。
21日 防火壁装講習
会講師資格の新規取得及
び資格更新の講習会「へ
び資格更新の講習会」へ
小田専務理事が出席。

九州ブロック

福岡

★7日 九州ブロック
青年連絡協議会を開催。
14日 組合親睦ボウリ
ング大会を実施。西部地
区は40名が参加。東部地
区は11名が参加。
19日 国土交通省中国
地方整備局主催の「建設
業法に関する講習会及び
建設工事における労働災
害防止に関する説明会」
へ若山理事長、米山事務
局長が出席。
21日 「防火壁装講習
会講師資格の新規取得及
び資格更新の講習会」へ
濱本理事、米山事務局長
が出席。
28日 「防火壁装講習
会講師資格の新規取得及
び資格更新の講習会」へ
小田専務理事が出席。

★7日 九州ブロック
青年連絡協議会を開催。
14日 組合親睦ボウリ
ング大会を実施。西部地
区は40名が参加。東部地
区は11名が参加。
19日 国土交通省中国
地方整備局主催の「建設
業法に関する講習会及び
建設工事における労働災
害防止に関する説明会」
へ若山理事長、米山事務
局長が出席。
21日 「防火壁装講習
会講師資格の新規取得及
び資格更新の講習会」へ
濱本理事、米山事務局長
が出席。
28日 「防火壁装講習
会講師資格の新規取得及
び資格更新の講習会」へ
小田専務理事が出席。

★7日 九州ブロック
青年連絡協議会を開催。
14日 組合親睦ボウリ
ング大会を実施。西部地
区は40名が参加。東部地
区は11名が参加。
19日 国土交通省中国
地方整備局主催の「建設
業法に関する講習会及び
建設工事における労働災
害防止に関する説明会」
へ若山理事長、米山事務
局長が出席。
21日 「防火壁装講習
会講師資格の新規取得及
び資格更新の講習会」へ
濱本理事、米山事務局長
が出席。
28日 「防火壁装講習
会講師資格の新規取得及
び資格更新の講習会」へ
小田専務理事が出席。

★7日 九州ブロック
青年連絡協議会を開催。
14日 組合親睦ボウリ
ング大会を実施。西部地
区は40名が参加。東部地
区は11名が参加。
19日 国土交通省中国
地方整備局主催の「建設
業法に関する講習会及び
建設工事における労働災
害防止に関する説明会」
へ若山理事長、米山事務
局長が出席。
21日 「防火壁装講習
会講師資格の新規取得及
び資格更新の講習会」へ
濱本理事、米山事務局長
が出席。
28日 「防火壁装講習
会講師資格の新規取得及
び資格更新の講習会」へ
小田専務理事が出席。

★7日 九州ブロック
青年連絡協議会を開催。
14日 組合親睦ボウリ
ング大会を実施。西部地
区は40名が参加。東部地
区は11名が参加。
19日 国土交通省中国
地方整備局主催の「建設
業法に関する講習会及び
建設工事における労働災
害防止に関する説明会」
へ若山理事長、米山事務
局長が出席。
21日 「防火壁装講習
会講師資格の新規取得及
び資格更新の講習会」へ
濱本理事、米山事務局長
が出席。
28日 「防火壁装講習
会講師資格の新規取得及
び資格更新の講習会」へ
小田専務理事が出席。

★7日 九州ブロック
青年連絡協議会を開催。
14日 組合親睦ボウリ
ング大会を実施。西部地
区は40名が参加。東部地
区は11名が参加。
19日 国土交通省中国
地方整備局主催の「建設
業法に関する講習会及び
建設工事における労働災
害防止に関する説明会」
へ若山理事長、米山事務
局長が出席。
21日 「防火壁装講習
会講師資格の新規取得及
び資格更新の講習会」へ
濱本理事、米山事務局長
が出席。
28日 「防火壁装講習
会講師資格の新規取得及
び資格更新の講習会」へ
小田専務理事が出席。

★7日 九州ブロック
青年連絡協議会を開催。
14日 組合親睦ボウリ
ング大会を実施。西部地
区は40名が参加。東部地
区は11名が参加。
19日 国土交通省中国
地方整備局主催の「建設
業法に関する講習会及び
建設工事における労働災
害防止に関する説明会」
へ若山理事長、米山事務
局長が出席。
21日 「防火壁装講習
会講師資格の新規取得及
び資格更新の講習会」へ
濱本理事、米山事務局長
が出席。
28日 「防火壁装講習
会講師資格の新規取得及
び資格更新の講習会」へ
小田専務理事が出席。

佐賀

5日 技能フェスタ出
展に向けた事前作業を青
年部で実施。
12日 ジャパンテック
スを永田理事長が視察。
同日 関東ブロック次
世代委員会セミナーに永
田理事長が出席。
16日 佐賀県技能フェ
スタに出展。青年部を中
心に「ギョウタタクロ
スを利用した貯金箱」の
作成を実施。
17日 佐賀県建設専門
工業連合会主催の、佐
賀県県議団との学習会に

熊本

永田理事長・永田副理
長・吉木事務局長が出席。
20日 佐賀県職業能力
開発促進大会に永田理
事長が出席。
21日 防火壁装講習会・
防災業務講習会を開催。
28日 福岡市で開催さ
れた、日装連講習会に永
田副理事長・前田専務理
事が出席。

長崎

7日 防火壁装講習取
得講習会に末次理事・山
崎事務局長が出席。
同日 県中央会青年部
「県下会員交流会」に小
室副会長が出席。
16日 青年部がゴルフ
コンペを開催。13名が参
加。
21日 平成26年度第4
回理事会を開催。新年互
礼会等について審議。
28日 研修旅行を開催。
29日 東りの本社工場
見学・下地と接着剤及び
クレーム事例の研修で11
名が参加。

大分

9日 一般消費者向け
の防災製品・防火物品P
R事業を実施。「市民と消
防のつどい」において防
災製品・防火物品の当組
合の展示ブースを設け、
防災物品による燃焼実験
を行った。
27日 「増改築相談員」
資格取得講習会を開催。
13名(新規5名・更新8
名)が受講。
28日 防火壁装講習会
講師資格の新規取得及び
資格更新の講習会、業界

宮崎

統一の標準・積算・見積
り書の普及と社会保険加
入促進の講習会に事務局
員が出席。
6日 三役会を開催。
①平成26年度上半期収支
報告②理事会事前打合せ
③日装連全国理事長会報
告等について審議。
13日 理事会を開催。
①平成26年度上半期決
算・事業報告承認②日装
連全国理事長会報告③組
合共同購買事業等につ
いて審議。
28日 防火壁装講習会
講師資格の新規取得及び
資格更新の講習会、業界

鹿児島

7日 総務・技能委員
会・理事会を開催。①共
同受注②第71号「インテ
リアかごしま」編集③壁
装講習会結果④技能まつ
り等について審議。
14日 技能まつり準備
作業を実施。
15日 16日 技能まつ
りに関係する関係者ほか
組合員が参加。技能体験
教室を開き、約60名の方
に、塩ビタックシートを
つかって貯金箱装飾に挑
戦させた。
28日 防火壁装講習会
講師資格の新規取得及び
資格更新の講習会、業界

島根

7日 壁装講習会講師
の養成講習会に岡副理事
長が参加。
12日 中央会主催「プ
レティースフォーラ
ム」に事務局が参加。

広島

5日 第34回全国技能
士会大会へ若山理事長が
出席。
8日 3次元CADプ

山口

28日 防火壁装講習会
講師の講習会へ林講師が
出席。

高知

26日 沖縄県職業能力
開発協会において、玉城
聡氏が技能検定功労者表

沖縄ブロック

沖縄

26日 沖縄県職業能力
開発協会において、玉城
聡氏が技能検定功労者表

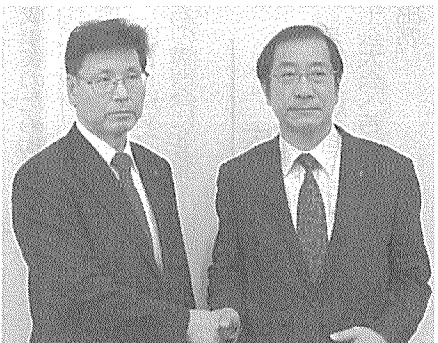
彰を受賞。
同日 沖縄市役所にお
いて、沖縄市技能功労者
表彰が行われ、岸良博和
副理事長が受賞。

業界情報

田島ルーフィングとタジマが合併

床材と防水材で相乗効果

防水材、屋根葺材などの製造・販売の田島ルーフィング(株)(東京都足立区、田島雄雄社長)は、その関連会社であるブラッシュ床材メーカー、タジマ(東京都千代田区、小竹芳男社長)を2014年12月21日に吸収合併し、「田島ルーフィング株式会社」としてスタートすると発表した。11



月25日、その記者発表を都内で行った。すでに2012年9月に2014年12月21日に経営統合することを発表していた。今年10月2日の取締役会で合併が決議され、10月20日の臨時株主総会で承認されている。記者発表会で田島ルーフィングの田島社長は合併の目的、内容について

次のように説明した。1999年、田島ルーフィングは建築物に施す防水の中のアスファルト防水材の製造で創業後、防水材分野で確固たる地位を築き、一方でタジマはブラッシュ床材(タイル)として先駆けて市場をリード

してきたが、「このような中で、田島ルーフィングが2019年に創業100年を迎えるのを機にブランド価値を強化するために経営統合することを選択した」と述べた。新会社のメリットとして、防水材の持つ機能・シ

ステムと床材が持つデザイン性を融合し相乗効果を生むビジネスを展開できることを挙げた。「防水や床材に対する市場ニーズにトータルソリューションを提案できる」とし、東京五輪の需要増大、東日本大震災の復興需要に対応も効率高めて迅速に対応できると述べた。

新会社の今後の経営方針としては、2019年最終年度に中期5カ年計画を目標に設定した。創業100周年に当たる2019年12月期決算には売上高600億円

円、経常利益24億円を目指す。統合後、2015年12月期決算では売上高500億円、経常利益5億円と設定した。2014年12月期決算では、田島ルーフィングの売上高336億円、タジマの床材が同125億円、合計

461億円、経常利益5億円を見込む。新会社の主な役員としては代表取締役会長に田島雄雄氏、同社長に田島国雄氏、同副社長に小竹芳男氏がそれぞれ就任する。さらに田島社長は「こ

れから5年間は創業100周年に向けて事業の集大成になる。次の100周年へ向けての土台づくりを行う。開発本部には新事業本部を設け、特に新規事業を打ち出しているようにする」と強調した。

300cmまで対応できる。丸みがある美しいウェーブがいつまでも続くので、カーテンの開け閉めを繰り返す日常場面での型くずれを防ぐ。ドレープの美しさが持続するので収納性が高まった。洗練されたモード感覚のオーダーカーテン見本帳「mode S(モードエス)」と、咲き誇る花々をコンセプトにしたオーダーカーテン見本帳「U Life(ユーライフ)」の約9割の商品を展開し、12月1日受注から対応する。

スミノエ オーダーカーテン 形態安定加工展開

スミノエ(大阪市西区)はこのほど、オーダーカーテン向けに、10回洗濯しても美しいウェーブの形が持続する新形態安定加工「ドレッシング」(特許出願中)の展開を開始した。消費

者が入ったオーダーカーテンを、きれいに長く楽しめるように開発した加工で、「業界ナンバーワン」の耐久性を誇る(同社)という。

アイロン掛けも不要なことから手軽に手入れできるほか、さまざまなファブリック、2倍ヒタ1.5倍ヒタフラット、裏地縫製といった多様なスタイルにも対応できる。仕上がりサイズは幅300×丈

た。表と裏の2つの表情が楽しめるので、窓の外からの見た目美しく演出できる。遮光スクリーン「ツイード」は8色展開。ウィール調の温かみをコンセプトにしている。遮光スクリーン「ニーム」は4色展開。濃淡の色合いが使い込んだデニムのようなざっくりとした質感を持つ。コントラスト用スクリーン「コンプレ」は寸法安定性が高いポリエステル繊維を使う。3種類のスクリーン開口率(約10%、5%、1%)から選べる。米国材料試験協会の審査、検査に合格した製品に与えられるグリーンカードに認定された環境にやさしい製品。

トソー チャイルドセーフティ対策などのプリーツスクリーン等発売



①しおり25コードレスツイントタイプのプリーツスクリーン②グリップ部拡大

トソー(東京都中央区)はプリーツスクリーンとロールスクリーンの新製品を発売した。チャイルドセーフティ対策の新機種やバリエーションの豊富な柄を追加し、プリーツスクリーンとロールスクリーンの品揃えを強化した。プリーツスクリーンでは、操作するためのコードやチェーンのない「コードレスタイプ」が登場した。コードやチェーンの操作が煩わしくなく直観的で分

かりやすく操作できる。コード類がないので外観を損なわず、誤ってコード類が体に巻きついたり、ひっかかる恐れがないため、子供がいる家庭でも安心して使える。ツイードスタイル(1台のメカにスクリーンが1枚ついたスタイル)の両方に対応できる。プリーツスクリーンの新柄については、和の伝統をモチーフにアレンジしたプリントを揃えた。和室の窓にはもちろんリビング、ダイニング空間にこれらの新柄でスパイスを効かせて、センスがよい空間を演出できる。「イチマツ」「竹」「ウロコ模様」「あられ」「梅

「柿と小夏」の6タイプがそれぞれ2色で展開する。ロールスクリーンではプリントスクリーン「コンテ」が4デザイン・2色展開。「街の中、電線にまわり羽根を休める鳥たち。やがて飛び立つ彼らは森へと帰り、仲間と会う」というイメージで鳥が旅する物語を4コマ漫画風に表現した遊び心あふれるシリーズ。さらにシアースクリーン「ヒュージ」が2デザイン・2色展開。フェミニンな印象のフラワー柄2色と、大胆な樹木がモチーフのツリー柄2色を揃える。ベージュ系スクリーン「ユニック」は2色展開。木の葉のモチーフをジャカード織で仕上げ

た。夢リフオーム請負人になる『発刊』住宅リフオーム研究所・石原孝司氏ほか共著

『夢リフオーム請負人になる』発刊住宅リフオーム研究所・石原孝司氏ほか共著

デザイン&機能でお部屋の壁紙に

プラスワンポイント

2014-2016 Reserve 1000 リザーブ

多彩なデザイン・広がるコーディネイト

機能性壁紙のバリエーション

不燃認定壁紙を充実

SANGETSU 株式会社サンゲツ/名古屋市中区下1-4-1 本社 TEL.052-564-3111 http://www.sangetsu.co.jp

東京支社 TEL.03-3474-1181 関西支社 TEL.06-6414-3311 中国四国支社 TEL.086-292-3300 北関東支社 TEL.048-933-1881 北海道支社 TEL.011-832-3111 九州支社 TEL.092-441-5181 中部支社 TEL.052-564-3111 東北支社 TEL.022-287-3765

Online 最新ニュースは『日装連ホームページ』へ

NEWS

ホームページ広告知各社

- 川島織物セルコン
- スミノエ
- タジマ
- 立川ブラインド工業
- 東リ

(敬称略、50音順)

日本室内装飾事業協同組合連合会(日装連)

検索

「見える」防災・防火のある暮らし

http://www.nissouren.jp